

第2回「日が沈む聖地出雲」フォトコンテストの入賞作品について

出雲市日本遺産推進協議会では、今回で2回目となる写真コンテストを開催し、春～夏期を対象に「日が沈む聖地出雲」をイメージさせる夕景写真を募集しました。このほど審査会を行い、入賞作品が決まりましたのでお知らせします。作品は今後、日本遺産関連事業に活用していく予定です。

記

1. 入賞作品 最優秀賞1点 優秀賞3点 入選10点 計14点（別紙のとおり）
2. 応募総数 208点（84名）
（前回177点（72名））
3. 撮影対象 「日が沈む聖地出雲」をイメージさせる夕景
4. 撮影期間 3月～9月
5. 審査会 平成30年11月6日（火）
審査委員3名
川本貢^{つぐのり}功 審査委員長（島根写真作家協会理事長）
藤河正英 審査委員（出雲市日本遺産推進協議会会長）
永瀬 学 審査委員（出雲市市民文化部部長）
6. 主催 出雲市日本遺産推進協議会

【担当】出雲市日本遺産推進協議会

（事務局：出雲市文化財課）梶谷・伊藤

〒693-0011 出雲市大津町2760番地

（TEL）0853-21-6893（FAX）0853-21-6617

第2回「日が沈む聖地出雲」フォトコンテスト入賞作品

最優秀賞「落陽の海」山下 壮一



優秀賞「たかいたか〜い」渡部 俊介



優秀賞「神事」出川 正廣



優秀賞「夕景に抱かれて」森山 隆司



=入選=

タイトル	氏名	年齢	住所
「残光」	峠 三恵	(52)	出雲市今市町
「祈り」	佐藤 正美	(62)	出雲市斐川町
「夕刻に舞う」	波積 薫	(70)	松江市東出雲町
「聖地の夕刻舞」	渡辺 正史	(74)	松江市浜乃木
「黄昏の経島」	勝部 美智夫	(56)	出雲市斐川町
「夕陽稲佐の浜」	板倉 修作	(56)	出雲市今市町
「命」	山本 華子	(27)	出雲市白枝町
「大樹」	金築 哲	(60)	出雲市国富町
「茜の空へ」	原 史明	(42)	出雲市平田町
「稲佐の浜夕景」	須田 仁志	(53)	出雲市斐川町

最優秀賞者、優秀賞者のプロフィールは
作品講評に記載

第2回「日が沈む聖地出雲」

フォトコンテスト 入賞作品講評

応募点数 208点

最優秀賞 1点

優秀賞 3点

入選 10点

最優秀賞

らくよう うみ
落陽の海

やました そういち
山下 壮一

(74) 出雲市小伊津町

【撮影場所：小伊津町沖】

画面構成が素晴らしいと思います。

漁船に灯されている集魚灯の明かりが、全体の風景として画面に溶け込み、見る人に感動を与えます。それに加えて、日が沈む空間に船が良い位置で撮影できました。

島根半島から臨む日本海に沈みゆく夕日は、季節や条件によってはダイナミックで素晴らしいものですが、水平線上の船と太陽の大きさをこれだけの確にとらえたということは、まさにシャッターチャンスをものにしたと言えます。

写真は瞬間芸術とも言われていますが、この作品は、その言葉がふさわしく、アートピクチャーとしても良い作品です。

努力作品です。最優秀賞おめでとうございます。

優秀賞

たかいたか〜い

わたなべ しゅんすけ
渡部 俊介

(29) 出雲市斐川町

【撮影場所：稲佐の浜】

ご自身の子どもさんでしょうか。稲佐の浜で、夕日に向かってお母さんが赤ちゃんを高く抱きあげています。

この作品は「この子が誕生した喜び」を、母子のシルエットにして写したことで「人間の喜び」そのものを表現することに成功しました。

できれば、もう少し人物像が小さかったら、背景と相乗効果をあげて、より良い作品になったと思います。

いずれにしても、見る人に感動を与える、あたたかくて良い作品です。

優秀賞おめでとうございます。

優秀賞

しんじ
神事

てがわ まさひろ
出川 正廣 (71) 松江市宍道町

【撮影場所：経島】

毎年、旧暦7月7日（現在の8月7日）の夕刻に行われる、日御碕神社の「神幸（みゆき）神事」です。

この神事の景観は多く出品されていましたが、この作品の良さは、暮色の中に神職が一人で立っていることです。まるで映画の一場面のように印象的な画面となりました。

鳥居は、神域との境界に建てられ神の存在を現すものと言われますが、この作品に写る日御碕の経島の鳥居には、何か、神々しいものを感じます。

心象的にも素晴らしい作品で、表現力も良く、夕日の神事を美しく見せることに成功しました。

優秀賞おめでとうございます。

優秀賞

ゆうけい いだ
夕景に抱かれて

もりやま たかし
森山 隆司 (52) 出雲市鹿園寺町

【撮影場所：釜浦漁港】

画面の見せ方のうまい作品です。特に水面と空間の距離感の撮り方が素晴らしいと思います。空間には、寒冷前線通過後の積乱雲が糸を引くように横たわり、この雲によって、右下の夕日がより際立つよう効果的に撮られています。

さらに、この作品の良いところは、画面の中の人物像の捉え方です。左側の防波堤には、魚釣りの人が捉えられていますし、右側には漁船に乗る人々や、島に立つ釣り人までも写し込まれており、良い作品です。

優秀賞おめでとうございます。